



文・写真 宮崎雅子

花水木

若草色のたたみの上 母が子を抱き

同じ布団で 寄り添っている

山吹色の カーテン越しに 高窓から射す光

白壁の部屋は 聖堂のように 輝いている

レモンイエローの枕に

お母さんの衣はクリーム

赤子は 目をぱつと開いて

家族に 何かを 伝えているようだ

医師と 助産師に 守られている お産

母の顔は 優しさと 慈愛に 満ちる

窓の外には ハナミズキ

春 空に向かって 笑うように 花開く

みやざきまさこ ● 写真家 写真集に『Mother』（医学書院）、『NICUのちいさないのち』（メディア出版）、共著に『母になる』（メディア出版）など。連載「いのちのささやき」に登場してくださる助産師の方や施設がありましたらご連絡をお待ちしています。Email: m-miya@j3.so-net.ne.jp